

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年2月12日

東

上場会社名 株式会社ムロコーポレーション 上場取引所
 コード番号 7264 URL <https://www.muro.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山口 誉 (TEL) 028-667-7122
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,658	△15.4	516	△46.3	750	△29.8	359	△51.3
2020年3月期第3四半期	16,150	4.4	962	△43.2	1,069	△43.5	738	△46.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 395百万円(△46.9%) 2020年3月期第3四半期 744百万円(△37.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	59.55	—
2020年3月期第3四半期	121.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	25,804	16,875	65.4
2020年3月期	23,784	16,745	70.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 16,875百万円 2020年3月期 16,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2021年3月期	—	22.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,071	△10.9	832	△33.7	1,258	△9.9	679	△19.8	112.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	6,546,200株	2020年3月期	6,546,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	504,058株	2020年3月期	504,034株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	6,042,169株	2020年3月期3Q	6,064,158株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて大きく落ち込みました。海外の第1四半期に当たる1～3月期は感染初期で日本はそれほどではありませんでしたが、欧米で影響が開始されました。4～6月期は感染拡大期で日本も含めた世界各国で感染が拡大し、主要都市ではロックダウンによる感染防止対策が取られ、経済は大きく落ち込みました。7～9月期は回復期でWITHコロナが意識されて感染を予防しながら経済を回すことが模索されましたが、世界各地で感染拡大の第2波が発生し、各国は第1波よりも緩やかな行動規制で対応しました。10～12月期は挽回期で上半期までの挽回も重なり経済は活性化しましたが、北半球では冬の季節となり第3波による感染爆発が起きました。日本でも年末年始で感染者が爆発的に増加して2回目となる緊急事態宣言が発令されましたが、医療現場も逼迫する中で収束に向けての有効な手立てが無い状態です。一部の国ではワクチン接種も始まりましたが、行き渡るには時間がかかることが予想され、先の見えない状態が続いております。

当社が属する自動車業界につきましては、感染初期・拡大期には完成車メーカー等で工場操業を長期間停止するなど大きなダメージを受けましたが、その後の回復期では需要が戻り、個社によって濃淡はあるものの挽回期では全体として前年同期以上の活況となっております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は、13,658百万円（前年同期比15.4%減）と減少しました。売上減少に伴い、営業利益は516百万円（前年同期比46.3%減）、期初より円高に推移したことにより110百万円の為替差損が発生しましたが、雇用調整助成金収入もあり、経常利益は750百万円（前年同期比29.8%減）、過年度分利益課税で税金負担が膨らんだことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は359百万円（前年同期比51.3%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 金属関連部品

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、11,978百万円（前年同期比14.1%減）となりました。第3四半期連結会計期間においては挽回分も含んで大きく生産が回復し、この期間の国内では前年同期の売上を上回りましたが、国内・海外共に上半期の新型コロナウイルスに伴う客先の操業停止等による影響が大きく、減少しました。

② 樹脂関連部品

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、1,047百万円（前年同期比28.2%減）となりました。金属関連部品事業同様、第3四半期連結会計期間においては大きく生産が回復しましたが、国内・海外共に新型コロナウイルスに伴う客先の操業停止等による影響が大きく、減少しました。

③ その他

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、631百万円（前年同期比15.0%減）となりました。海外は各国のロックダウン措置の影響などにより欧州と米国、カナダで減少しました。国内は太陽光発電向け締結部材の新規貢献がありましたが、期初からの緊急事態宣言による移動制限と経済停滞等により減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ2,019百万円増加し、25,804百万円となりました。主な増加は現金及び預金1,671百万円、有形固定資産421百万円、電子記録債権249百万円、流動資産のその他151百万円であり、主な減少は繰延税金資産253百万円、有価証券223百万円であります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,890百万円増加し、8,928百万円となりました。主な増加は短期借入金1,821百万円、電子記録債務693百万円、長期借入金165百万円であり、主な減少は賞与引当金331百万円、1年内返済予定の長期借入金106百万円、未払法人税等123百万円、流動負債のその他168百万円であります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ129百万円増加し、16,875百万円となりました。主な増加は親会社株主に帰属する四半期純利益359百万円、その他有価証券評価差額金161百万円であり、主な減少は、剰余金の配当金265百万円、為替換算調整勘定168百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は65.4%（前連結会計年度は70.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2021年2月10日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました業績予想に変更はありません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

なお、2021年2月10日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の為替レートは、1 USドルは104.50円を想定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,614,137	7,286,135
受取手形及び売掛金	2,850,223	2,951,715
電子記録債権	1,622,411	1,872,291
有価証券	542,621	319,015
商品及び製品	716,243	616,413
仕掛品	401,250	412,328
原材料及び貯蔵品	365,860	310,578
その他	259,291	410,704
流動資産合計	12,372,039	14,179,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,976,531	6,925,043
減価償却累計額	△4,241,372	△4,336,605
建物及び構築物（純額）	2,735,158	2,588,438
機械装置及び運搬具	13,762,013	13,743,124
減価償却累計額	△10,920,519	△11,206,642
機械装置及び運搬具（純額）	2,841,493	2,536,481
土地	1,490,537	1,456,782
建設仮勘定	372,670	1,259,868
その他	5,882,903	6,009,579
減価償却累計額	△5,424,832	△5,531,604
その他（純額）	458,070	477,974
有形固定資産合計	7,897,930	8,319,546
無形固定資産		
のれん	100,418	81,590
その他	181,575	193,696
無形固定資産合計	281,994	275,286
投資その他の資産		
投資有価証券	2,004,229	2,021,451
長期貸付金	499	7,078
繰延税金資産	301,141	47,594
その他	931,052	958,508
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	3,232,642	3,030,352
固定資産合計	11,412,567	11,625,185
資産合計	23,784,607	25,804,367

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,015,921	1,058,392
電子記録債務	2,210,744	2,903,952
短期借入金	635,356	2,456,488
1年内償還予定の社債	110,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	221,845	115,059
未払金	541,403	558,334
未払法人税等	139,893	16,652
賞与引当金	615,066	283,832
役員賞与引当金	47,770	19,567
その他	841,141	672,810
流動負債合計	6,379,144	8,195,090
固定負債		
社債	20,000	15,000
長期借入金	43,384	208,845
繰延税金負債	7,214	15,651
役員退職慰労引当金	21,871	20,681
退職給付に係る負債	266,655	231,152
その他	300,654	242,543
固定負債合計	659,779	733,874
負債合計	7,038,923	8,928,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	15,162,724	15,256,729
自己株式	△395,351	△395,383
株主資本合計	16,766,759	16,860,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249,905	411,358
為替換算調整勘定	△127,438	△295,730
退職給付に係る調整累計額	△143,543	△100,958
その他の包括利益累計額合計	△121,076	14,670
純資産合計	16,745,683	16,875,402
負債純資産合計	23,784,607	25,804,367

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	16,150,502	13,658,266
売上原価	13,202,513	11,379,753
売上総利益	2,947,988	2,278,512
販売費及び一般管理費	1,985,835	1,761,612
営業利益	962,153	516,900
営業外収益		
受取利息	63,899	32,159
受取配当金	29,330	20,171
太陽光売電収入	9,695	9,027
補助金収入	—	225,710
その他	75,151	75,611
営業外収益合計	178,077	362,680
営業外費用		
支払利息	9,525	11,636
為替差損	56,622	110,355
減価償却費	4,082	3,600
その他	967	3,828
営業外費用合計	71,197	129,420
経常利益	1,069,033	750,160
特別利益		
固定資産売却益	796	896
貸倒引当金戻入額	3,353	—
特別利益合計	4,149	896
特別損失		
固定資産除却損	2,078	618
有価証券償還損	—	2,745
災害による損失	1,018	—
特別損失合計	3,096	3,363
税金等調整前四半期純利益	1,070,086	747,694
法人税、住民税及び事業税	208,955	144,779
過年度法人税等	—	66,743
法人税等調整額	122,902	176,311
法人税等合計	331,858	387,834
四半期純利益	738,228	359,859
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	738,228	359,859

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	738,228	359,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,718	161,452
為替換算調整勘定	△66,596	△168,291
退職給付に係る調整額	16,416	42,585
その他の包括利益合計	6,537	35,746
四半期包括利益	744,765	395,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	744,765	395,606
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	13,948,854	1,458,315	15,407,169	743,332	16,150,502	—	16,150,502
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	773	773	—	773	△773	—
計	13,948,854	1,459,088	15,407,942	743,332	16,151,275	△773	16,150,502
セグメント 利益	1,398,714	36,084	1,434,799	102,681	1,537,480	△575,327	962,153

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

2. セグメント利益の調整額△575,327千円には、セグメント間取引消去△773千円、報告セグメントに配分していない全社費用△574,554千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

樹脂関連部品事業等セグメントにおいて、前第1四半期連結会計期間より、イガリホールディングス株式会社の株式を取得しました。

なお、現物配当等により、孫会社いがり産業株式会社のイガリホールディングス株式会社が保有する全株式を取得し、いがり産業株式会社は当社の直接保有の子会社に該当することになりましたので連結の範囲に含めておりません。

これにより、当該事象によるのれんの発生額は125,523千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	11,978,627	1,047,672	13,026,299	631,966	13,658,266	—	13,658,266
セグメント間の内部 売上高 又は振替 高	—	5,534	5,534	—	5,534	△5,534	—
計	11,978,627	1,053,206	13,031,834	631,966	13,663,800	△5,534	13,658,266
セグメント 利益又はセ グメント損 失(△)	1,003,350	△73,919	929,430	87,398	1,016,829	△499,928	516,900

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△499,928千円には、セグメント間取引消去△5,534千円、報告セグメントに配分していない全社費用△494,393千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。